

# インフラ整備70年 講演会(第16回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

## 「北海道と本州を繋ぐ世界最長の海底トンネル」 —新たな技術で困難を克服した青函トンネルの建設—



青函トンネルを出て東京へ向かう北海道新幹線

### <講演者>

土谷 幸彦(元鉄道・運輸機構 副理事長)

服部 修一(鉄道・運輸機構 参与)

朝倉 俊弘(京都大学名誉教授)

家田 仁(政策研究大学院大学 教授)

### <講演プログラム>

1. 青函トンネルとは、その概要と基本コンセプト
  2. 幾多の困難を克服した新たな技術の開発
  3. 世界における青函トンネル
- コメント. 青函トンネルのこれから

竜飛崎基地全景、津軽海峡越しに北海道を望む

写真提供；鉄道・運輸機構

2019年12月18日 (水) 講演会：17：30～19：30 (受付開始：17：00～)  
交流会：19：30～20：30

場所：政策研究大学院大学 想海樓ホール

定員：300名

\*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

\*講演会終了後、軽食による交流会を予定しています。

\*会費及び申し込み方法は裏面をご覧ください。

青函トンネルは、津軽海峡を挟んだ本州と北海道を結ぶ延長53.85kmの世界最長の海底鉄道トンネルとして、着工から24年の歳月をかけ昭和63年(1988年)3月に開業した。以来、本州と北海道を繋ぐ重要幹線として安定した輸送を確保しており、極めて重要な国の財産である。平成28年3月には建設当初より待望されていた北海道新幹線の一部として、新幹線と在来線貨物列車との共用走行を実現している。建設事業は、海水起源で高圧水という厳しい環境下であり、全く未知への挑戦であったが、幾多の困難を新たな技術を開発することで克服した。開発した技術は礎となり、我が国のトンネル技術を世界一流に押し上げたものである。

本講演では、建設事業の計画・調査・施工・開発技術を建設当時の映像を交えて紹介される他、世界における青函トンネルやその将来について述べられる。

主催：(一社)建設コンサルタンツ協会

後援：(公社)土木学会

## インフラ整備70年講演会(第16回)

「北海道と本州を繋ぐ世界最長の海底トンネル」—新たな技術で困難を克服した青函トンネルの建設—

### 《講演者略歴》

土谷 幸彦(元鉄道・運輸機構 副理事長)

服部 修一(鉄道・運輸機構 参与)

朝倉 俊弘(京都大学名誉教授)

家田 仁(政策研究大学院大学)

### 会 費

#### 【講演会】

学生・75歳以上の方 : 無料  
一般の方 : 2,000円

#### 【交流会】

学生・女性の方 : 無料  
一般・75歳以上の方 : 2,000円

\*講演会及び交流会会費は、当日、会場受付にて直接お支払いください。

### 申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより“インフラ整備70年”バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.icca.or.jp/>

(注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 参加をキャンセルされる場合は、下記問い合わせ先にメールにてご連絡をお願いします。
- ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 当日は、講演内容の記録として写真撮影や録画を行います。その写真を建設コンサルタンツ協会ホームページ、広報誌等に掲載させていただくことがございますので、予めご了承ください。

### 問合せ先

TEL: 03-3239-7994 / E-mail: [infra70@icca.or.jp](mailto:infra70@icca.or.jp) (担当: 酒井、三浦、大串)

### 「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

\*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

### <次回講演会予定>

第17回講演会 2020年1月22日(水) 17:30~19:30 交流会: 19:30~20:30

「東名高速道路」(仮)

講演者: (調整中)

場 所: 政策研究大学院大学 想海樓ホール